



資 料 提 供
令和 7 年 9 月 25 日
港湾振興課
担当：野田
電話：082-513-4033
内線 4033

新クルーズ船「飛鳥Ⅲ」が広島港に初入港！

令和 7 年 7 月に就航した郵船クルーズ（株）の新クルーズ船「飛鳥Ⅲ」が広島港宇品外貿埠頭に初入港します。この寄港に伴い、「広島港客船誘致・おもてなし委員会」主催による歓迎式典等を開催します。また、当日は、「飛鳥Ⅲ」ポストカードを配布します（無くなり次第終了）。是非取材にお越しください。

※「飛鳥Ⅲ」等の概要は、別紙 1 参照。

※取材は、別紙 2 による事前申し込みが必要です。

1 入港日時等

- (1) 日時：令和 7 年 10 月 16 日（木）
入港：8 時 出港：20 時
- (2) 場所：宇品外貿埠頭
（広島市南区宇品海岸）



提供：郵船クルーズ株式会社

2 概要

(1) 初入港歓迎式典

- ア 時間：8 時 15 分～8 時 45 分
- イ 場所：宇品外貿埠頭岸壁
- ウ 内容：「広島港客船誘致・おもてなし委員会」から「飛鳥Ⅲ」船長等に対し、歓迎あいさつ及び入港盾・記念品の贈呈、また、鏡開きを行います。

(2) 日本酒（広島の地酒）の振舞い

- ア 時間：15 時～18 時（無くなり次第終了）
- イ 場所：宇品外貿埠頭岸壁
- ウ 内容：歓迎式典で鏡開きした日本酒を「飛鳥Ⅲ」乗客・クルーに対し、岸壁内にて振舞います。

(3) お見送り演奏

- ア 時間：19 時 30 分～20 時（概ね出港 30 分前から）
- イ 場所：宇品外貿埠頭岸壁
- ウ 内容：広島市消防音楽隊による演奏

(4) 出港時お見送り

広島港では、客船出港時に広島港クルーズターミナル展望スペース等にて旗（国際信号旗）を振ってお見送りをしています。是非、ご参加ください。

3 問い合わせ先

「広島港客船誘致・おもてなし委員会」事務局（広島県土木建築局港湾振興課内）

担当：種元、見川、宮地

TEL：(082)513-4033 FAX：(082)223-2463

E-mail：dokouwan@pref.hiroshima.lg.jp

ホームページ「広島のみなと」<https://hiroshima-minato.jp/>



(別紙1)

●飛鳥Ⅲ

総トン数 52,265 G T

全 長 230.00m

客 室 数 381 室

(全室バルコニー付き)

乗客定員 740 名

運航会社 郵船クルーズ株式会社



提供:郵船クルーズ株式会社

●特徴

- 「お客様好みに広がる旅」をコンセプトに、多彩な選択肢を備え、新時代のクルーズライフを提案。居住性に優れた客室は、全室海側プライベートバルコニー付きで、3つの客室クラス（ペントハウス・スイート・バルコニー）と6つのレストラン、日本を代表する作家を中心としたアート作品と工芸作品が彩る上質な空間が特長。
- ドレスコードは気兼ねなく楽しむ「エレガントカジュアル」。大人の知的好奇心を満たす学びやウェルネスプログラム、船内4カ所のステージで行われるミュージシャンの生演奏や卓越したエンターテインメントが魅力。
- 「飛鳥Ⅲ」のスイートの中で最も客室数が多い「ミッドシップスイート」では、日本全国47都道府県の魅力を体感できるユニークな企画「ASUKAⅢ meets 47都道府県」を実施。このプロジェクトでは、54ある客室のうち47室に各都道府県を割り当て、ご宿泊いただくお客様にその地域の多彩な文化や産物を楽しんでもいただき、各地域の魅力との出会い、再発見の場を創出。各客室内に、名産を使用したウェルカムスイーツやドリンクをご用意するほか、その土地で大切に受け継がれてきた伝統工芸作品や地元の特産品を設え、郷土文化に触れて、見て、食すなど、“五感”で楽しんでもいただける工夫が凝らされています。

※ <https://a47.asukacruise.co.jp/>

※申込締切：令和7年10月14日（火）15時まで（必着）

「飛鳥Ⅲ 歓迎式典等」取材申込書

取材項目 (該当する項目に○を記入)	1. 初入港歓迎式典 2. 日本酒振舞い 3. お見送り演奏
-----------------------	--

取材を希望される場合は、制限区域内（岸壁）への一時立入の手続きが必要となるため、以下の項目について記載していただき、**全員分を提出してください（代表者での申込は不可です。）**

会社名・ 電話番号	(電話番号：)					
氏名 ※全員分						
入場・退出 予定時間	(入場)	時	分	～	(退場)	時 分
	(入場)	時	分	～	(退場)	時 分
	(入場)	時	分	～	(退場)	時 分

※ 当内容は岸壁内への一時立入ための申請のみに使用します。使用後は速やかに裁断処分します。

【取材に係る留意事項】

乗客及び乗組員のプライバシー保護の観点から、「飛鳥Ⅲ」においては、次のような取材（撮影）はNGとなっておりますので、ご注意ください。なお、乗客本人に了承を得た場合は可能です。

また、船内の取材はお受けできません。公式画像の提供などのご要望は、郵船クルーズ（株）広報チーム（電話 045-640-5226）へ直接ご相談願います。

○NGとなる取材（撮影）の一例

- ・入港及び出港の際の船の様子を撮影する際、客室やベランダ、デッキをフォーカスして乗客等の顔（個人が特定できてしまうような撮影）や客室内などが見えてしまうような撮影
- ・乗客の了承のない撮影・インタビュー（ターミナルや通路で待ち構えて乗客等の了解を得ずに撮影する、または顔が映り込むような撮影等）

※ 上記記載内容に該当することがあった場合は、郵船クルーズ（株）から取り下げ等のご依頼をさせていただく場合がございます。

※ 「飛鳥Ⅲ」では乗客定員以外の情報（実際の乗客数、乗客の国籍や性別など）の公表は行っておりません。

《当日の流れ》

- ・広島港クルーズターミナル待合棟にて受付（7時15分から受付開始）。
- ・名簿と確認後、岸壁への立入証と腕章を手交し、岸壁へ移動。
- ・取材終了後、広島港クルーズターミナル待合棟にて立入証と腕章を回収。